

草津 P A と連携した 滋賀県南部エリア活性化基本構想の 策定方針等について

草津市

1. 基本構想の策定方針

《策定の趣旨・背景》

びわこ文化公園都市周辺エリアについては、名神高速道路等の広域的な道路ネットワークに加え、医療・福祉・学術・産業等が立地する恵まれた環境を有しており、これらのポテンシャルの有効活用を図り、当該エリアを「滋賀県の新たな玄関口」として機能させ、当該エリアを含む滋賀県南部エリアの活性化につなげるよう、関係機関との連携協力のもと、まちづくりのあり方にかかる「草津PAと連携した滋賀県南部エリア活性化基本構想」を策定するものである。

なお、基本構想の策定にあたっては、国による交通拠点調査や滋賀県によるびわこ文化公園都市将来ビジョンの見直しとも整合を図っていくものとする。

《基本構想策定にあたっての視点》

- (1) 滋賀県南部エリアの全体の活性化
- (2) 研究会での検討成果を踏まえた検討
- (3) 国が実施する交通拠点調査等との整合
- (4) 多様な利活用案の検討
- (5) サウンディング調査を踏まえた地域振興施設の検討

【令和4年度】

国：びわこ文化公園都市周辺における交通拠点の機能強化の必要性等について調査

県：びわこ文化公園都市将来ビジョン（平成24年8月策定）の見直し

2. 令和4年度の取組

《スケジュール（予定）》

令和4年9月5日：第1回検討会【本日】

10月頃：第2回検討会
検討状況（中間）
市民アンケート案提示

12月頃：第3回検討会
市民アンケート結果、パブコメ案提示

《検討事項等》

現状・課題整理、拠点整備必要性・整備効果整理
事業イメージ検討、学生ワークショップ実施
サウンディング調査実施

令和5年 1月頃：パブリックコメント

2月頃：第4回検討会
パブコメ結果、基本構想取りまとめ

3月：基本構想策定

3. 今後のスケジュール（予定）

- ・ 令和4年度：基本構想策定
- ・ 令和5年度：基本計画策定
- ・ 令和6年度：事業者応募要項策定
- ・ 令和7年度～：事業実施（事業者決定・基本設計・実施設計・工事）